



新学習指導要領におけるキャリア教育

所長 儀間 稔

十一月後半から沖縄でも冬の気配が感じられるようになってきました。十一月二十一日「教育課題等に係る研修会」の開催の際には、各学校から多数の参加がありました。感謝申し上げます。今年度は、文部科学省の長田徹調査官をお招きして、「新学習指導要領におけるキャリア教育」を演題に講演を行いました。

児童（生徒）が学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動や授業等を通じて、キャリア教育の充実を図ることができるよう、学校で、生徒が自らの生き方を考え主体的に進路を選択する導を行うこと。学校での教育活動全体を通じ、組織的かつ計画的な進路指導を行うこと。

そこには初めて「キャリア」という言葉を用いられ、小中学校とも、その充実を図ることが示されました。特別活動が要となりますが、総則に明記されたことは、教育課程全体にわたって実施する必要があります。単なる「職業観」だけでなく、「働くこと」に必要な資質・能力を各教科等も含め教育活動全体で育んでいくことが求められています。児童・生徒の「キャリア形成」を目指して、教育課程の見直しをお願いいたします。講演からその一部を紹介いたします。

- 無理に「夢」にベクトルを伸ばす必要はない。発達段階に合わせた活動の掛け合わせが大切である。
- 小・中学校の活動の中、キャリア教育の視点を内包する機会を増やしていくことが大切である。
- 「職場体験」がキャリア教育の目的である。何を身につけるべきか、明確な目標を設定し、指導的関与を行う必要がある。
- 基礎的・汎用的な学習指導要領の視座から、将来的なキャリア教育の目的を踏まえ、指導的関与を行う必要がある。



【参加者の感想】
キャリア教育と聞くと「職業」「夢」「仕事」につながるべきやという思いがちな感じがしますが、普通の生活や教科等の学習をキャリアでつなぐことができることを知り、キャリア教育には子ども達の一人一人のよさをみつけ、将来の「わたち」になるような対話が必要だ、改めてその重要性を再認識できました。夢や目標は「書き添える」という言葉が印象的でした。（中教諭）

12月の教育研究所事業予定

1日 (金) 第9回 10年経験者研修 (厚)
7日 (木) 第13回 初任者研修【特活G研】
14日 (木) 第4回 初任指指導教員等連絡協議会(厚)

研究所図書室について

研究所図書室には先生方の教材研究や理論研究に役立つ書物が多数蔵書されています。図書搬送システムを使用しての貸し出し可能です。是非御利用下さい。下記は今月の新刊紹介です。

書名	著者
語彙(シリーズ国語授業づくり)	日本国語教育学会 監修
作文(シリーズ国語授業づくり)	日本国語教育学会 監修
読書(シリーズ国語授業づくり)	日本国語教育学会 監修
数学的な考え方・態度とその指導1 名著復刻 数学的な考え方の具体化	片桐重男 著
数学的な考え方・態度とその指導2 名著復刻 問題解決過程と発問分析	片桐重男 著
新学習指導要領ハンドブック 中学校理科編(授業がわかる!)	時事通信出版局 編
ビジュアル解説でよくわかる! 中学校 理科室 マネジメントBOOK	山口晃弘 他 編著
平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育 指針 幼保連携型こども園教育・保育要領	内閣府・文部科学省 ・厚生労働省 著
幼稚園教育要領ハンドブック:イラストたっぷり やさしく読み解く(Gakken保育Books)	無藤隆 監修

各経年研の研究授業について

「教職10年経験者研修」の研究授業が終了しました。34名の小・中学校教諭が道徳もしくは学級活動の研究授業を公開し、授業づくりを通して、個人の課題解決に取り組みました。研究授業には、教育研究所指導主事、学校教育課指導主事、教育相談課指導主事が参加し、指導助言を行いました。

関係校では、校長先生や教頭先生を中心に、校内の先生方からも多くの示唆を含む助言がありました。御協力ありがとうございました。

また「教職2年目研修」「教職3年目研修」の研究授業に関しましては平成30年2月までの取組となります。引き続き、よろしくお願いいたします。

教職10年経験者研修の実践「第1学年・学級活動」